

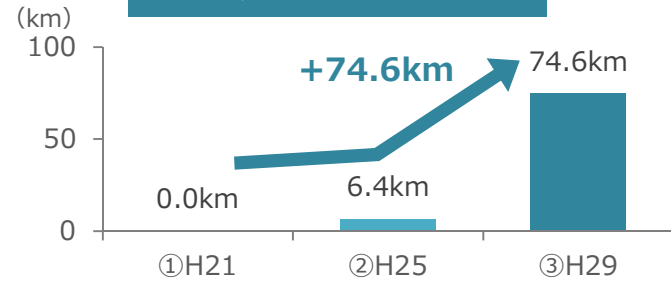
<これまでの主な取り組み成果>

新潟市自転車利用環境計画の推進

はしる

- ネットワーク路線等の自転車走行空間の確保

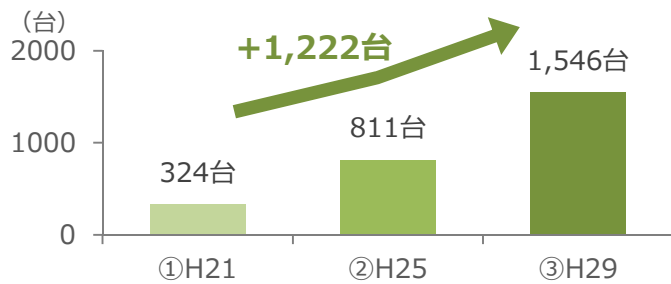
自転車走行空間の整備延長



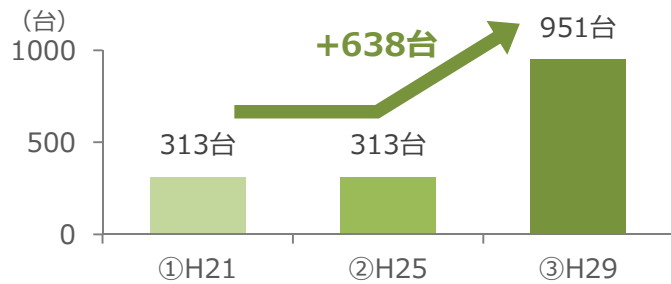
とめる

- まちなかの駐輪場整備 など

古町地区の駐輪場収容台数



万代地区の駐輪場収容台数



しくみ

- 放置自転車の撤去の強化 など

まもる

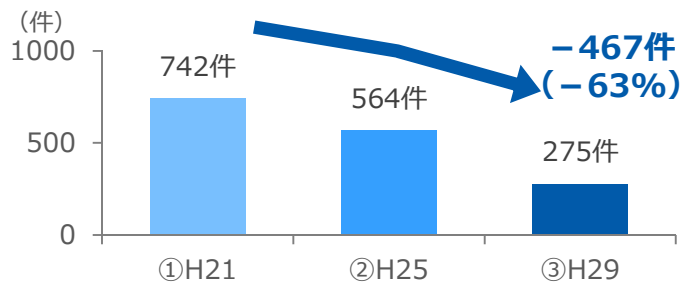
- 交通安全教室の開催
- 街頭での直接指導 など

①H21：計画策定時（H21年度）
②H25：前回計画改訂時（H25年度）
③H29：現況（H29年度）

全体の取り組み成果

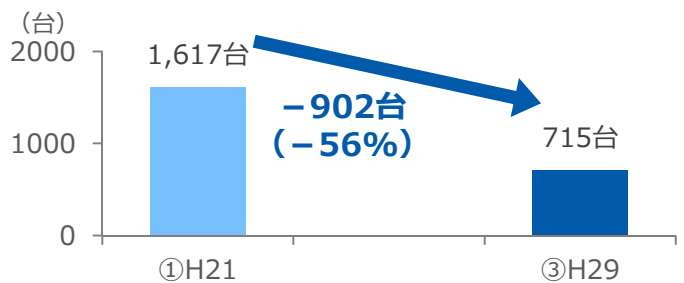
自転車事故件数

- 自転車事故件数は564件から**275件に減少**



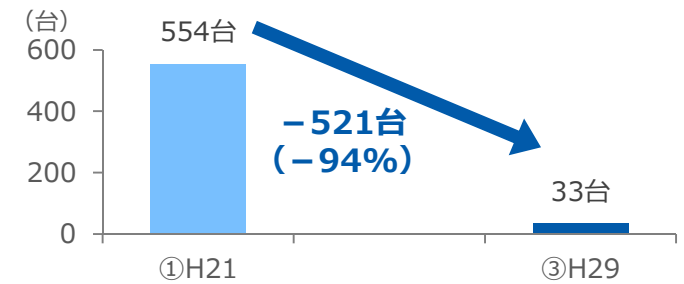
古町地区の路上駐輪台数

- 古町地区の路上駐輪台数が1,617台から**715台に減少**



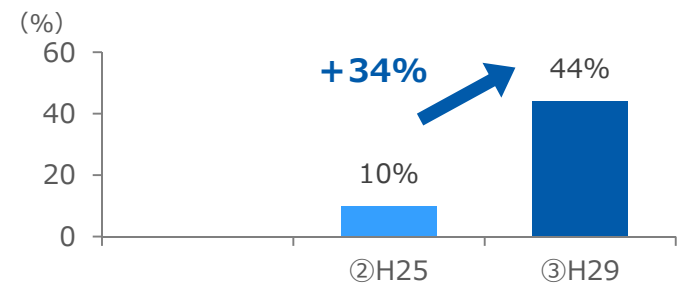
万代地区の路上駐輪台数

- 万代地区の路上駐輪台数が554台から**33台に減少**



通行区分順守率

- 通行区分順守率（車道の左側を通行している割合）が10%から**44%に向上**



新潟市自転車利用環境計画【概要版】



計画の策定にあたって

計画策定の背景

近年の環境問題や健康意識の高まり、市民生活を取り巻く環境の変化を受け、経済的で地球環境の負荷低減に効果が期待できる自転車の利用が見直されてきています。

また、通勤等における自動車依存度の高さ、自転車利用者による歩行者や自転車との接触事故、路上駐輪や放置自転車等が社会問題となってきました。

計画の目的

市民に身近な乗り物である自転車の利用環境を整備し、

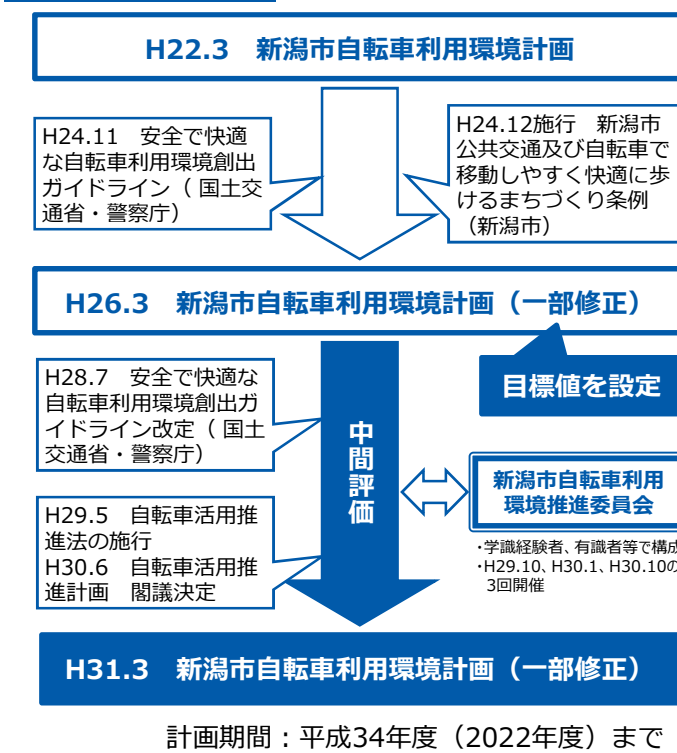
- 歩行者の安全確保
- 自転車の交通事故の削減
- 環境にやさしい、健康にも良い自転車利用の促進

を目的に、「新潟市自転車利用環境計画」を策定します。

自転車利用環境計画のビジョン

歩行者、自転車、自動車が安全で安心して共存できる道路空間の構築を目指します。

計画修正の経緯



4つの基本方針

歩行者、自転車、自動車が安全で安心して共存できる道路空間の構築を目指し、4つの基本方針により取り組みを進めます。

はしる
～走行空間計画～

自転車ですぐに
快適に楽しく
“はしる”まち新潟

とめる
～駐輪計画～

自転車ではしり、
“とまり”、歩くことが
できるまち新潟

しくみ
～放置自転車対策～

“しくみ”をつくり、
歩行者にやさしく、
風景にとけ込む
まち新潟

まもる
～啓発活動計画～

ルールを“まもり”、
自転車に乗る人が快適に、
人にやさしい
まち新潟

詳しい内容は次のページをご覧ください

お問い合わせ
新潟市土木部土木総務課

〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1
TEL：025-226-3021 FAX：025-222-7324

・このパンフレットは、「新潟市自転車利用環境計画」を要約した概要版です。
・詳細については、市のホームページからご覧ください。
ホームページURL：http://www.city.niigata.lg.jp/

【はしる】 【とめる】 【しくみ】 【まもる】の4つの基本方針に対して15の施策メニューを展開し、関係各課や関係団体等と連携・協力して取り組みを進めます。

はしる 自転車で安全に快適に楽しく“はしる”まち新潟

- 基本方針**
- 自転車が安全で快適に走行できる連続した走行空間ネットワークの形成を図る。
 - 歩行者の安全を第一優先とした道路空間を構築する。

計画の考え方

- 駅、学校、大規模集客施設等を結ぶ自転車利用者の多い主要な道路をネットワーク路線として設定する。
- 自転車は車道の左側通行を基本とし、「新潟市自転車走行空間整備ガイドライン」に基づくこととする。
- 実行計画に基づいた計画的な整備を実施する。

改訂のポイント

- 走行空間ネットワーク路線を拡大
約154km⇒約279km (+約125km)
- 自転車歩行者道を活用せざるを得ない路線はネットワークから除外
- 平成34年度末までに約150kmの自転車走行空間の整備を目指す。

施策メニュー

施策メニュー	内容
①ネットワーク路線等の自転車走行空間の確保	自転車の車道左側通行を促進する走行空間を整備



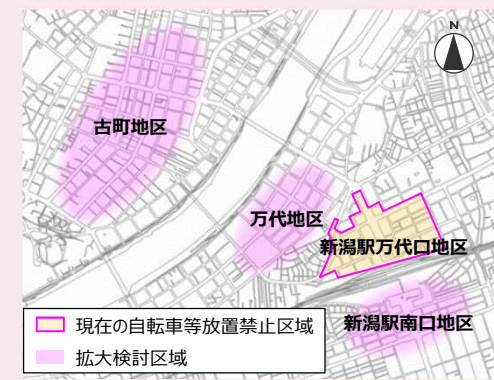
自転車走行空間の整備事例
矢羽根型路面表示0.75m

しくみ “しくみ”をつくり、歩行者にやさしく、風景にとけ込むまち新潟

- 基本方針**
- 都市景観の維持及び緊急時の活動の妨げにならないよう路上放置自転車を削減する。
 - 駐輪場内の長期放置自転車を削減する。
 - 放置自転車を有効活用する。

計画の考え方

- 公共の駐輪場や民間施設と協力した駐輪場の設置を促進するとともに、放置禁止区域を拡大し、撤去の強化を図る。
- 駐輪場内の長期放置自転車の削減に向けた取組を行う。
- 撤去自転車の処分費低減に向けた取り組みを行う。



放置禁止区域の拡大検討区域



施策メニュー

施策メニュー	内容
①放置禁止区域の拡大及び駐輪場の有料化	新潟駅南口、万代、古町地区の放置禁止区域の拡大を検討
②撤去の強化	放置自転車の継続的な撤去および放置自転車の発生を抑制
③「自転車等駐車場の附置義務等に関する条例の改正」	民間施設の適正な附置義務台数や駐輪場設置場所の設定
④撤去自転車のリサイクルの推進	リサイクルの推進による放置自転車の有効活用・処分費用低減



放置自転車の撤去



撤去自転車のリサイクル

とめる 自転車ではしり、“とまり”、歩くことができるまち新潟

- 基本方針**
- 様々な自転車利用者ニーズを踏まえ、利用しやすい駐輪場を確保する。
 - 歩行者にとって、安心・安全で快適な歩行空間を確保する。
 - 既設の駐輪場を効率的に活用する。

計画の考え方

- 交通事業者、商店街、交通管理者等と連携し、空き空間を有効に活用するなど、利用しやすい場所での駐輪場整備を目指す。
- 自転車利用者が集中する公共交通機関等と結節する位置に駐輪場を整備する。
- 駅周辺の駐輪場などの既存施設を活用し、改良を図るとともに、駐輪場へ誘導する施策を行い、駐輪場の利用効率向上や適正利用の促進を図る。

改訂のポイント

- 新潟駅周辺の駐輪場整備を最重点メニューとして位置付け、平成34年度末までに新潟駅周辺地区で4,500台の整備を目指す。

施策メニュー

施策メニュー	内容
①新潟駅周辺の駐輪場整備	高架下スペースを活用した駐輪場の整備
②鉄道駅周辺の駐輪場整備(新潟駅以外のJR駅)	駅周辺駐輪場の必要収容台数の確保、屋根・ラック設置の検討
③まちなかの駐輪場整備	万代、古町地区の駐輪場整備
④バス停付近の駐輪場整備	バス停付近の駐輪場整備の検討



駐輪場整備例(万代地区・八千代駐輪場)

まもる ルールを“まもり”、自転車に乗る人が快適に、人にやさしいまち新潟

- 基本方針**
- 歩行者、自転車、ドライバーに対して走行ルールと駐輪マナーに対する意識の向上を図る。
 - 過度なマイカー利用から環境にやさしい交通手段である自転車利用へ転換を図る。

計画の考え方

- 全ての人に対して意識向上を図るため、年代や属性別に、ルールを守る理由も含め啓発を行う。
- 環境にやさしい自転車利用へ転換を図るため、自転車利用促進に繋がる各種取組を推進する。
- 人が多い箇所や団体と繋がるような啓発方法を検討し実施していく。

改訂のポイント

- 街頭での直接指導を8路線から11路線に増加
- これまで不足していたドライバーに対する啓発活動を拡充



思いやり1.5m運動

自動車等の運転者に対し、自転車の側方を通過するときは1.5メートル以上の安全な間隔を保っていただくよう呼び掛けるもの。

施策メニュー

施策メニュー	内容
①交通安全教室の開催	各年代に応じた交通安全教育を実施
②街頭での直接指導	直接現地で自転車利用者に行きルール等を指導
③自転車通勤の推進	通勤時の自転車利用を促進
④シェアサイクリングの推進	IoTを活用した利便性の高いシェアサイクルシステムを検討
⑤チラシやHP等による情報発信	様々な媒体により啓発活動を実施
⑥サイクルイベントの開催	自転車利用促進に繋がるサイクルイベントを実施



交通安全教室



街頭指導